

【管理運営状況公表様式】

平成30年度 青森県量子科学センターの管理運営状況

県所管課	エネルギー総合対策局エネルギー開発振興課
指定管理者	原子力人材育成・研究開発共同事業体 代表者 株式会社青森原燃テクノロジーセンター
指定期間	平成30年4月1日～令和4年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
施設の運営業務	青森県量子科学センター条例等に基づき、適切に使用承認業務等を行ったほか、施設の利用促進に努めた。
施設、設備等の維持管理業務	法令等に即し、日々又は定期的に清掃及び保守管理を行い、適切に施設、設備等の維持管理を行った。

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
利用者数	H29			—	—
	H30	—	21,449人	—	—
利用件数	H29		94件	(指定前の実績)	
	H30	—	806件	—	—
<p>【増減理由】 (当センターは、平成29年10月の開設であり、年間を通じた運営実績がなく、利用状況を見込むことが困難であったため、前年度及び計画との対比ができない。)</p>					

3 評価結果

評価項目	指定管理者自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組が適切に行われているか。	4	3	利用者からの意見等をもとに改善策を講じるなど、サービス向上に取り組んでいる。また、利用者アンケートで、施設職員の応対に対する満足度が高い。
②利用促進に向けた取組が適切に行われているか。	4	3	学会等でのPR活動などの利用促進活動に努めた一方、ホームページなどの情報発信面で課題を残した。

③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	4	3	利用者が快適に利用できるよう施設、設備等の維持管理や清掃が行われている。利用者アンケートでも、館内の清潔さに対する満足度が高い。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	4	3	緊急連絡体制を整備したほか、消防訓練（2回実施）の結果を踏まえ、改善策を講じるなど、危機管理のための取組が実施されている。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	4	3	経理処理の改善を図りながら、事業計画書等に基づき、おおむね適正に執行されている。
⑥成果目標達成のために努力が図られ、成果が上がっているか。	4	3	指定管理者が持っているネットワークや学会等の場を活用した営業活動が行われているものの、使用料金収入は、計画額に達することができなかった。
⑦その他法令等を遵守した管理運営が行われているか。	4	3	個人情報保護体制を構築したほか、労働法令を遵守する等、おおむね適切に管理運営が行われている。
総合評価	4	3	指定管理期間初年度であったが、利用者の視点に立って、サービスの向上などに取り組んでいる。一部に不十分な点もあったが、総合的にみると、おおむね業務水準書等の内容を満たしている。

○評価基準

- 5（秀）：業務水準書等の内容を上回り、特筆すべき実績を上げている。
- 4（優）：業務水準書等の内容を上回り、優れた実績を上げている。
- 3（良）：業務水準書等の内容が満たされている。
- 2（可）：業務水準書等の内容が満たされず、一部改善を要する。
- 1（不可）：業務水準書等の内容が満たされず、重大な改善を要する。